

なでしこジャパンに
まなぶ
コミュニケーション
メソッド

より良い組織をつくるヒント

おめでとう！なでしこ
ジャパン

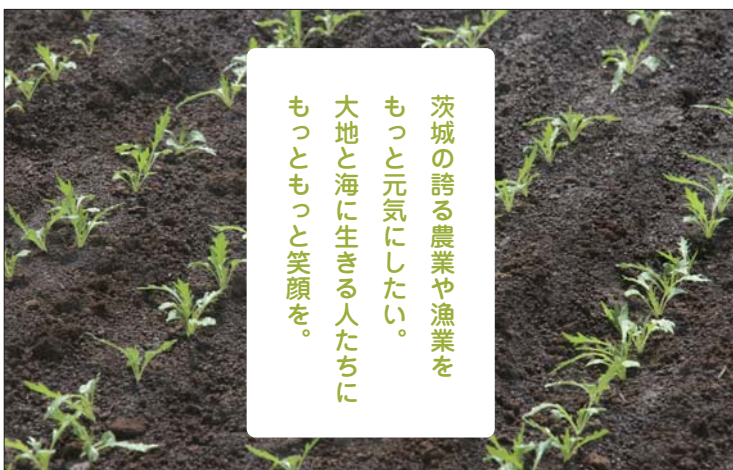
サッカーの女子ワールドカップで、日本代表「なでしこジャパン」が初優勝！

震災後の自粛ムードの中、久しぶりの明るいニュースであり、関連グッズなどの特需で経済効果は1兆円超との予測もあります。今後は、男子だけでなく**女子のサッカー教室**の人氣も高まり、競技人口も一気に増えそう。（ちなみに、弊社が所属するリリー文化学園のリリースポーツクラブでは女子サッカーチーム「**プリンセスリリー**」が活躍中です！）

目標達成へのプロセスはチームワークとコミュニケーション

澤選手をはじめとしたメンバーのチームを勝利に結びつけた「コミュニケーション」はすばらしく、それは監督であり影役者でもある佐々木則夫氏の指導法によると言われています。たとえば、①いつでもツツコミを入れられるような雰囲気作りのため、監督を「ノリさん」と呼ばれることで立場を超えた横の「**コミュニケーション**を大切にしている。②監督室の扉はいつも開けてあり、選手の顔を見て声をかけている。素通りする選手には「おい、何も声かけないのか」と呼び止めて信頼関係を深め、密なコミュニケーションをとるなど、**経営者や管理者の方にも参考となる、良い組織をつくる秘訣**が隠されているように思います。日本固有の作法**「コミュニケーション」「茶道」に通じること**

ここまで、なでしこジャパンのコミュニケーションに着目してきましたが、武者小路千家家元後嗣であり気鋭の茶人でもある、千宗屋氏による

と、「自分を信頼してもらったためにはどう振舞えばいいか。所作とか作法は、それを考えていった結果、おのずと生まれてきた形であり、日本固有の**作法の「コミュニケーション」**が茶道である」とその著書「もしも利休があなたを招いたら」（角川書店）で記しています。茶道にみる相手思いやる密な横コミュニケーションと、作法から構築される信頼関係は、佐々木則夫監督の指導にも通じる部分があり、今の時代に受け継がれる日本の精神文化が今回のなでしこジャパン優勝へのヒントに感じられます。より良い**「コミュニケーションメソッド」**文化メディアワークスでは、**「コミュニケーションを円滑にするためのセミナー講師派遣」**を行っています。販売店でのお客様への接遇マナーから介護施設でのコミュニケーション作法まで、ご要望に応じたセミナーを行わせていただきます。どうぞお気軽にお問い合わせください。（田寺なぎさ）

茨城の誇る農業や漁業をもっと元気にしたい。大地と海に生きる人たちにもっともっと笑顔を。

いばらきを
デザインします。